

ルールの手引き

	ル　　ル	違反した場合の処理
①	スパイクをはいてはいけない。	シューズにはきかえる。
②	選手の交替は自由	
③	キックオフ、キックインからは直接得点できない。	相手の選手にさわってゴールインしたらコーナーキック 誰にもさわらずゴールインしたらキーパーズロー
④	ボールがタッチラインから出たらキックインで試合を再開する。立ち足がラインを越えてピッチ内に入ってはいけない。	相手のチームのキックイン
⑤	キックインは初めの一蹴りでピッチ内に入らなくてはならない。	相手チームのキックイン（3m以上離れる）
⑥	インプレー時、ゴールキーパーが手でキャッチしたボールはドリブルすることができる。（キーパーズローの時は、できない。）	
⑦	ボールがゴールラインから出たらキーパーズローで試合を再開する。キーパーズローはノーバウンドでハーフウェイラインを越えてはいけない。	ボールが越えたハーフウェイライン上の地点からの相手チームの間接フリーキック（3m以上離れる）
⑧	ゴールキーパーは味方選手からパスされたボールを手で扱ってはいけない。	手で扱った地点にもっとも近いゴールエリアライン上からの相手チームの間接フリーキック
⑨	スライディングタックル、ショウルダーチャージをしてはいけない。	相手チームの直接フリーキック(3m以上離れる)
⑩	キッキング、トリッピング、ジャンピングアット、ストライキング、ホールディング、プッシング、ハンドリングはしてはいけない。	相手チームの直接フリーキック (ゴールエリア内ならばP K)
⑪	反スポーツ的行為、度重なる反則	警告、退場

[備考]

- ①コーナーキック：コーナーキックからは直接得点できる。
- ②ゴールエリア内外の攻防：ゴールキーパーはゴールエリアから出てプレーして良い（手で扱ってはいけない）。フィールドプレイヤーはゴールエリア内でシュートしても良い。
- ③インプレーとアウトオブプレー：インプレー中のボールをゴールキーパーがスローする場合は、ボールはゴールエリア外に投げられなくても良い（ゴールエリア内に落ちたボールをフィールドプレイヤーが蹴っても良い）。
アウトオブプレーのボールをゴールキーパーがスローする場合は、ゴールエリアラインを越えた時点でインプレーとなる（ゴールエリア内に落ちたボールをフィールドプレイヤーは蹴ってはいけない）。
- ④インプレー中のボールをゴールキーパーが誤って自チームのゴールに投げ入れても相手チームの得点となる。
- ⑤相手選手に関係のないスライディングは可である。

